

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
ドラムサークル	高	音楽 Ⅱグループ (音楽)	猿渡 和人

ドラムサークルとは、打楽器を使った即興演奏です。輪になって打楽器その他の楽器の演奏を楽しみます。ドラムサークルのポイントは、「練習して人前でパフォーマンスする」ことではなく、「練習せずにその場で全員が演奏する」ことです。また、「間違い失敗」がないことも、ドラムサークルの特徴です。

<ねらい>

- ・様々な打楽器の奏法を知る
- ・みんなとリズムを合わせることを楽しむ

<内容>

授業では、楽器の紹介をして、名前や奏法を知ってもらい、それぞれ自分の好きな楽器を使って打楽器合奏を楽しみました。

<良かった点・改善点>

ほとんどの生徒が、いろいろな打楽器に興味津々で、意欲的に取り組むことができました。楽器を触ったり鳴らすのが苦手な生徒もいましたが、好きなリズムを自由に鳴らしたり、間違えても大丈夫という雰囲気をつくったりすることで、全員が楽器や全体の演奏のリズムの楽しさに親しむことができました。ボンゴやコンガ等の大きい楽器が人気ですが、台数が限られてしまうため、交代で使用しました。大人数のクラスでは、楽器の数を確保する必要があります。

<使用教材（楽器）>

ボンゴ



コンガ



サウンドシェイプ



カウベル



ウッドブロック



テンブルブロック

